

☆ 学校図書館の疑問にお答えします！Q&Aコーナー ☆

学校図書館支援センターに問い合わせが多かった相談内容をQ&Aとしてまとめています。質問内容をクリックしてください。

Q1：除籍の際に学習関係の本についてどのようなもの選べばいいですか？

Q2：子どもたちが学校図書館に入りたくなるような図書館の入口にしたいのですが？

Q3：蔵書の内容が9類（文学）に偏りすぎているようにおもうのですが？

Q4：学校図書館支援センターで教科書を閲覧することはできますか？

Q5：特定の著者についての本をまとめて借りることはできますか？

Q6：みそがでてくる絵本で小学校3年生の読み聞かせに向く絵本はありますか？

[次のページへ](#)

Q7：ベルマークで購入した本の受入処理はどうしたらよいですか？

[トップページに戻る](#)

Q1：除籍の際に学習関係の本についてどのようなもの選べばいいですか？

A1：情報が古くなり、子どもたちに間違った知識を与えてしまう本を最初に棚から抜きましょう！

学習関係の本の中には情報が古く、現在の事実とは異なる記述になっていることがあります。例えば、冥王星が惑星と記述されている本やドイツが東西に分かれた地図などが載っている本です。これらの本は学習の中で子どもたちに間違った知識を提供してしまう可能性があるため棚から抜きましょう。

[トップページに戻る](#)

Q2：子どもたちが学校図書館に入りたくなるような図書館の入口にしたいのですが？

A2：廊下からが入口です！

図書館に続くアプローチから雰囲気づくりを工夫しましょう

図書館をあまり利用しない子どもたちに図書館のことを意識づけるためには、図書館の中に入らなくても館内の楽しさが伝わる雰囲気づくりが必要です。例えば、階段からでも見える看板の設置、廊下の壁に本の紹介物の掲示など、通りかかっただけで、つつい中を覗いてみたくなる飾り付けを工夫しましょう。また新刊や子どもたちの好きな本を入り口すぐのところ配架するものいいですね。

[トップページに戻る](#)

Q3：蔵書の内容が9類（文学）に偏りすぎているようにおもいますが？

A3：全国学校図書館協議会が「標準配分比率」を発表していますので参考にしてください。

分 類	0総記	1哲学	2歴史	3社会	4自然 科学	5技術	6産業	7芸術	8言語	9文学
小学校%	6	2	18	9	15	6	5	9	4	26
中学校%	6	3	17	10	15	6	5	8	5	25

蔵書の配分比率は、冊数比とし、上の数値を標準とする。ただし、学校の教育課程、地域の実情を考慮して運用する。配分比率の運用には、次の事項を考慮する。絵本、まんがは、主題をもとに分類する。専門教育を主とする学科又はコースを有する高等学校・中学校においては、その専門領域の図書の配分比率について考慮をする。

全国学校図書館協議会 HP <http://www.j-sla.or.jp/>

[トップページに戻る](#)

Q4：学校図書館支援センターで教科書を閲覧することはできますか？



A4：できます。

総合図書館で福岡市の小・中学校で使用している教科書を所蔵しているので、ご来館いただければ閲覧することが可能です。

[トップページに戻る](#)

Q5：特定の著者についての本をまとめて借りることはできますか？

A5：できます。

学習支援図書として同一の本の複本貸出は行っていないですが、出版社や挿絵などが違えば同じ内容の本も貸出することができます。これまでに、宮沢賢治、新見南吉、椋鳩十などの貸出を行っています。申し込みの詳細については、学校図書館支援センターにお問い合わせいただくか、「支援図書の貸出」のページをご覧ください。

「支援図書の貸出」http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/lend

[トップページに戻る](#)

Q6：味噌がでてくる絵本で小学校3年生の読み聞かせに向く絵本はありますか？

A6：『かがくのとも 2004年1月号 まんまるダイズみそづくり』がおすすめです。

保育園で実際に味噌作りの前に読み聞かせをしている事例もあります。幼児から楽しめる絵本ですが、味噌ができる過程をきちんと描いてあるので、小学校3年生も楽しみながら味噌についての知識を学ぶことができます。

[トップページに戻る](#)

Q7：ベルマークで購入した本の受入処理はどうしたらよいですか？



A7：寄贈受入処理を行います。

ベルマークで購入した本は、寄贈本と同じ手順で受入処理を行います。

[トップページに戻る](#)